

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	心理学
科目基礎情報						
科目番号	g0710		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報工学科		対象学年	5		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	指定しない。必要な資料はプリントで配布する。					
担当教員	小谷 俊博					
到達目標						
心理学の基本的な用語を理解・習得することを目的とする。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	心理学の代表的な研究領域を十全に理解できる。		心理学の代表的な研究領域をおおよそ理解できる。		心理学の代表的な研究領域がほとんど理解できない。	
評価項目2	心理学の代表的な知見を十全に理解できる。		心理学の代表的な知見をおおよそ理解できる。		心理学の代表的な知見がほとんど理解できない。	
評価項目3	心理学の基本的な概念を十全に理解できる。		心理学の基本的な概念をおおよそ理解できる。		心理学の基本的な概念がほとんど理解できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	この授業は、講義形式により心理学の基本知識を獲得することを目的とする。					
授業の進め方・方法	原則として、担当教員による講義を受ける。ただし、授業内で作業を求めることがある。					
注意点						
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
前期	1stQ	週	授業内容		週ごとの到達目標	
		1週	オリエンテーション		授業の方針および本授業で扱う心理学の領域等について理解する。	
		2週	心理学の全体像・研究・実験		心理学が学問として成立してきた背景および代表的な方法について理解する。	
		3週	知覚及び認知		視覚を中心とした心理学研究の主な概念・知見を理解する。	
		4週	知覚②、注意		視覚以外の知覚および注意に関する心理学研究の主な概念・知見を理解する。	
		5週	記憶①		記憶の仕組みに関する心理学研究の主な概念・知見を理解する。	
		6週	記憶②		犯罪心理学の知見を中心に、前回で取り扱えなかった記憶に関する心理学研究の主な概念・知見を理解する。	
		7週	学習①		学習に関して、条件づけの研究を中心に心理学研究の主な概念・知見を理解する。	
	8週	中間試験				
	2ndQ	9週	学習②		認知心理学の知見を中心に、心理学研究の主な概念・知見を理解する。	
		10週	問題解決・推論		問題解決および推論に関わる心理学研究の主な概念・知見を理解する。	
		11週	感情・情動・バイアス		感情・情動・バイアスに関する心理学研究の主な概念・知見を理解する。	
		12週	行動経済学・言語		行動経済学と言語に関する心理学研究の主な概念・知見を理解する。	
		13週	社会		社会心理学の主な概念・知見を理解する。	
		14週	ストレス・幸福		ストレスコーピングやポジティブ心理学に関する主な概念・知見を理解する。	
		15週	期末試験			
16週		総まとめと展望		これまで学んだことを振り返りつつ、取り扱えなかったトピックについて概観する。		
評価割合						
		試験			合計	
総合評価割合		100			100	
基礎的能力		100			100	
専門的能力		0			0	
分野横断的能力		0			0	